

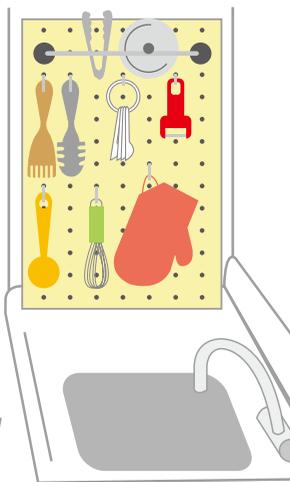
穴あきボードで見せる!

収納インテリア

板に定期的に4ミリほどの穴があいた「穴あきボード(有孔ボード)」は、ホームセンターなどで購入でき、カットや金具を取り付けるのが思いのほか簡単。穴に金具やひもをつければ、見せる収納インテリアに早変わりします。立てかけたり、家具に取り付けたりするなどアレンジ次第で、いくらでも活用できます。

フックをつけて
立て掛けるだけの
キッチンボード

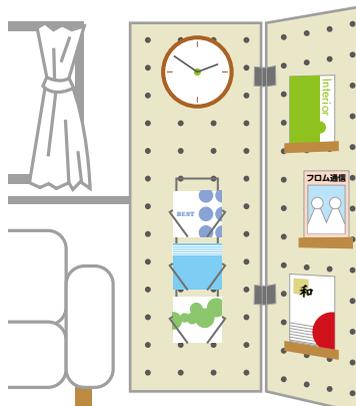
最も簡単で使い勝手がいいのが、キッチン用収納ボード。12ミリ厚の穴あきボードに、表からL字金具やフックを差し込み、裏からナットで固定します。タオル掛け用のバーを穴ではなく板の部分に木ネジで取り付ければ、鍋のふたなどを収納。穴に頭が大きいボルトを付け、そこにワイヤーのカゴをかければ調味料など細々したものも収納できます。好きな場所に立て掛け、置き場所の移動も簡単です。

レシピやラップを収納できる
マルチボード

スチールシェルフの側面4箇所ほどに、家電のコードなどをまとめるのに使うナイロン製のベルトを使って、5.5ミリ厚の穴あきボードを取り付けます。ゴム紐4本を平行に渡し後ろで玉結びをすれば、レシピブックのホルダーに。ワイヤー製のラップホルダーは動かないよう固定用の金具をフックの上から穴に差し込むのがコツ。レジ袋をまとめるバックなどを付けると、マルチボードができます。

CDや雑誌を飾る
パーティション

6ミリ厚の穴あきボードを縦に2枚にカットして、蝶番でつなぎ90度前後に開いて安定させます。蝶番は、ボードの穴ではなく、木の部分に木ネジでしっかりと固定。ネジがボードを突き抜けるのであらかじめ後ろにあて板を接着します。ボードにはナット付きL字金具が大活躍。CDラックや時計はそのまま掛けられ、L型角材を載せると、表紙を見せながら本を立ててディスプレイ。また多くの面積を取るので部屋に合う色を選んでペイントしましょう。



! その他にもこんなアイデア

- ・カラーボックスと穴あきボードで収納兼間仕切りカウンター
- ・玄関にボードを1枚丸ごと使った身支度コーナー
- ・靴箱の側面に取り付けスリッパや小物を整頓
- ・時計や本を置ける本格ヘッドボード

